

2024年3月29日
株式会社竹中工務店

「竹中コーポレートレポート 2024」を発行

竹中工務店（社長：佐々木正人）は、このたび「竹中コーポレートレポート 2024」を発行しました。

当レポートは、当社グループのサステナビリティに関わる活動を広く示すとともに、グループ・グローバルな展開を行う当社の事業活動の魅力や特色を、ステークホルダーの皆さまに理解していただくことを目的に発行するものです。

「竹中コーポレートレポート」は、昨年より冊子での発行から、WEB上でのPDF（A4縦スクロール）による情報発信に切り替えました。情報発信の利便性を最大に活かせるよう、刷新した社外ホームページとのリンク、写真や図版を多用するなど、情報発信力の向上を図っています。

当レポートのWEB版は以下の当社ホームページに掲載しています。

https://www.takenaka.co.jp/enviro/es_report/index.html

「竹中コーポレートレポート 2024」の特色は以下となります。

(1) 成長戦略と環境戦略

2024年は、新3か年計画の2年目となります。また、2025年までの成長戦略とともに、より中長期的なマイルストーンとして、2030年に目指す姿を設定しています。2030年はSDGsのゴールであるとともに、2050年のカーボンニュートラルに向けた取り組みの中間地点としても捉えています。また、新たに環境戦略を記載し、当社グループの地球環境への考え方と取り組みを発信しています。

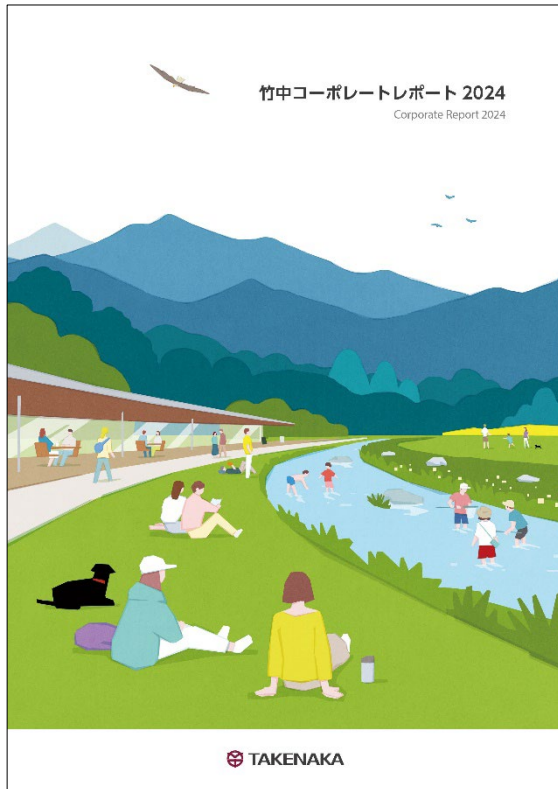
(2) 建築生産プロセス改革

多様な働き方と生産性向上を目指す業務プロセス改革である「竹中新生産システム」について、昨年版よりさらに詳しい特集を組んで、写真や図を用いてわかりやすく紹介しています。

(3) 「重要課題（マテリアリティ）」

2023年に設定した新たな重要課題（マテリアリティ）について、その取り組みと目指す姿について、昨年版よりページを増やし、重点的に説明しています。

■ 竹中コーポレートレポート 2024



CONTENTS

竹中工務店について
グループ概要
竹中の歩み
企業理念
名誉会長・会長メッセージ

成長戦略
社長メッセージ

重要課題（マテリアリティ）
竹中グループの重要課題（マテリアリティ）
持続可能な建築・まちづくり
環境との調和
働き方・生産性改革
着実な生産プロセス
人権の尊重

事業活動
建築
海外
開発
エンジニアリング
技術開発
グループ会社

会社情報
コーポレート・ガバナンス
コンプライアンス/リスクマネジメント
社会貢献
社外評価
会社概要
財務・非財務ハイライト
